

● 業況判断（DI）\*2

前回(2024年6月)からの変化

全産業（8,969社）	14 % p	2 % p ↗
不動産業（389社）	28 % p	1 % p ↗
大企業	51 % p	1 % p ↗
中堅企業	28 % p	2 % p ↗
中小企業	21 % p	2 % p ↗

全産業(全規模)の業況判断は、前回から2%p改善の14%p。

不動産業(全規模)の業況判断は28%p。また、大企業は1%p改善の51%p、中堅企業は2%p改善の28%p、中小企業は2%p改善の19%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅\*3

全産業（8,969社）	11 % p	△ 3 % p ↘
不動産業（389社）	22 % p	△ 6 % p ↘
大企業	46 % p	△ 5 % p ↘
中堅企業	21 % p	△ 7 % p ↘
中小企業	15 % p	△ 6 % p ↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業、中堅企業、中小企業いずれも今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業(DI・%p)	13	8	0	14	9	0
1.良い	21%	22%	19%	19%	19%	17%
[構成比] 2.さほど良くない	71%	64%	62%	76%	71%	66%
3.悪い	8%	14%	19%	5%	10%	17%
非製造業(DI・%p)	34	23	14	28	16	11
1.良い	36%	29%	25%	30%	22%	21%
[構成比] 2.さほど良くない	62%	65%	64%	68%	72%	69%
3.悪い	2%	6%	11%	2%	6%	10%

● 土地投資（2024年度計画）

土地投資額 (全産業) [2023年度計画]	前年度比	修正率*4
	-12.8 % ↘	13.3 %
	[ 4.8 % ]	

\*1 回答期間は 8月27日～9月30日

\*2 業況判断(DI)は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

\*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

\*4 修正率=(今回調査の母集団推計値-前回調査の母集団推計値)÷前回調査の母集団推計値×100